

先進生体計測融合型子どもリハ/ケア支援ネットワークシステム「c-KIDS ノート」の開発研究 —子育てサポートタウン構想に向けて—

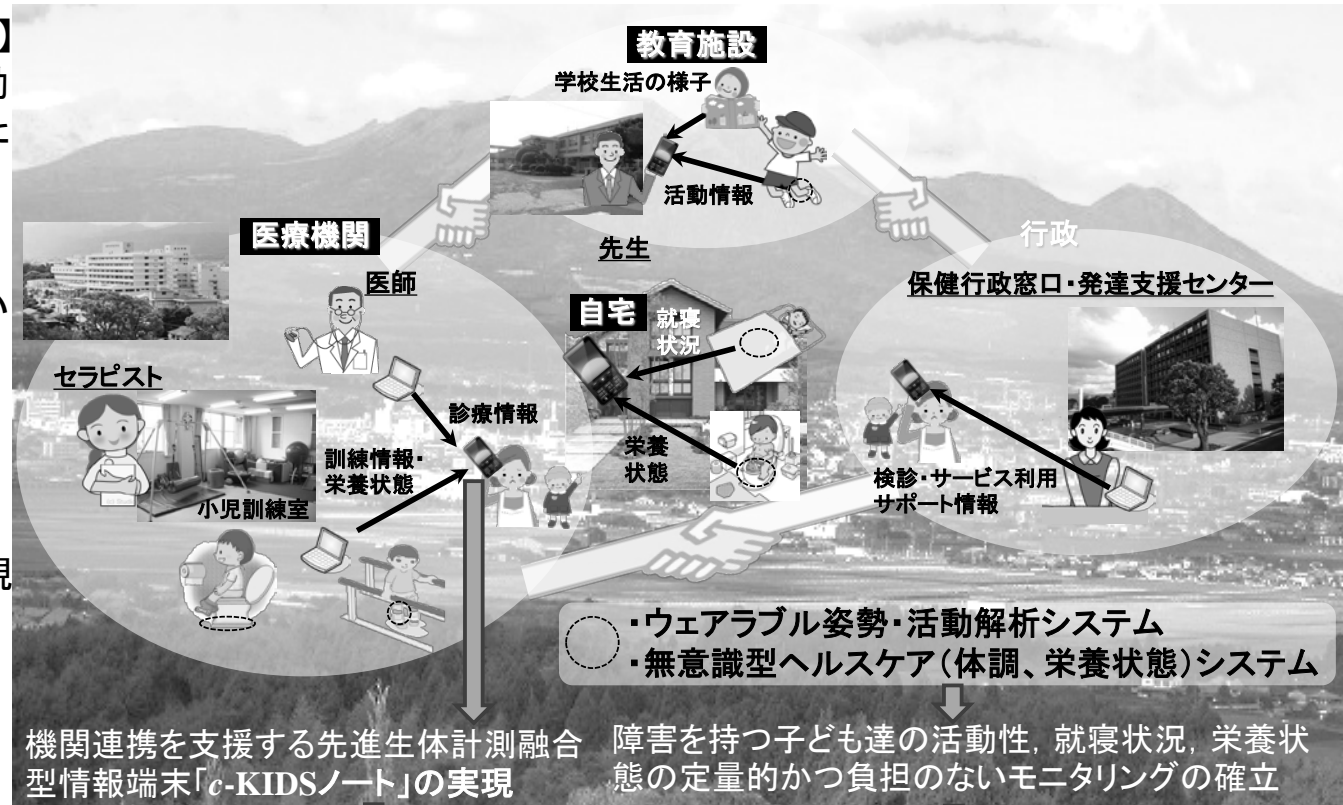
【子どもリハ/ケアにおける課題】

★セラピストが子どもの日常行動や体調状態、さらには実施したリハや処方した補装具の効果について、負担なく、かつ正確に把握可能としたい。

★解析結果や診療情報等についてネットワーク化し、関連する機関の円滑な連携を可能とする先進生体計測融合型電子ノートシステム「c-KIDS (Challenged-Kid's Information Delivery Service) ノート」を実現したい。



子どもの生体情報をネットワーク化し、医療・福祉支援を行う新たなシステムを実現



精度の高いリハ支援を実現し、子どもに豊かな生活(高いQOL)を提供可能。多方面から家族も支援し、障害を持つ子どもの母親や家族の孤立も防止。